

FINAL FANTASY X-2 プレイレポート

文責：F

1. はじめに

これは、2013年9月20日の午前0時から行われた東京大学ゲーム研究会の企画「FINAL FANTASY 14 作連続 RTA 企画」のうち、「FINAL FANTASY X-2」のプレイレポートです。当日は、以下のようなルール、環境で行われました。

- ・オリジナル版を使用
- ・PS2 本体の電源を投入した瞬間に計時を開始
- ・「THE END」画面において、レベルの表示が完了した瞬間に計時を終了
- ・アクセサリ「キューソネコカミ」の使用許可
- ・ムーブスキップ機能の使用許可
- ・当日用いた PS2 本体の型番は「」であった

2. 結果

計測地点	予定タイム	当日のタイム
Story Level 1 Complete!	0:55:00	00:53:23
Story Level 2 Complete!	1:46:00	01:44:03
Story Level 3 Complete!	2:12:30	02:12:15
Story Level 4 Complete!	2:40:00	02:39:22
Story Level 5 Complete!	3:19:20	03:18:39
THE END	3:32:00	03:31:25

※「Story Level ○ Complete!」はミッション後に「Story Level ○ Complete!」の文字が表示され終わった瞬間を計測

3. 戦略

FINAL FANTASY X-2 の RTA はすでに多くの先人たちの手で行われており、基本的な戦略は「キューソネコカミを装備させたキャラ（大抵の場合はユウナ）をピンチ状態にして殴る」というものです。ストーリー上必須の敵のうち、最も HP が高い敵の最大 HP は 40000 に満たないので、シーフの「たたかう」2回以内ですべての（ストーリー上必須の）敵を倒すことができます。敵が複数体の場合も1体ずつ処理することで難なく突破でき、キューソネコカミが入手できる Story Level 2 以降はほぼすべての戦闘が数秒～数十秒で終了します。また、キューソネコカミが使用できない Story Level 1 の敵もシーフでひるませ続けたり、あるいは単純に殴り続けるだけで戦闘を片付けることができるので、各 BOSS での戦闘面での戦略は、基本的に一通りです。こうした強力かつ絶対的な戦法の存在のため、タイムには少しのミスや運が大きく絡み、また、タイムを取り戻すということも基本的に困難です。そのため、タイム短縮のために少々危険をおかしたり、リセットゲーをすることもあります。しかしながら、今回の企画は一発勝負であり、ま

た、連続 RTA という特殊な状況のもとで行われる RTA ということもあり、今回はかなりの安全策をとることにしました。

FINAL FANTASY X-2 の RTA では、ほとんどシーフを使いますが、当然適正レベルではないため、キューソネコカミ役が倒されると非常に危険であり、特に最後の方は回復が追い付かないこともあります。そうしたことが限りなくおこらないようにするために、今回は以下のような安全策をとりました。

・セーブ

勝率が理論上 100%にならない（と自分が考えている）BOSS 戦の前はセーブすることにした。セーブポイントは以下の箇所です。

- ・ Story Level 1、ザナルカンド遺跡・祈り子の間（秘宝のガーディアンはミスらなければダメージを受けないので必要なかった）
- ・ Story Level 1、キーリカ島・参道前
- ・ Story Level 2、ガガゼト山・祈り子の断崖裏
- ・ Story Level 2、ジョゼ寺院・寺院前広場
- ・ Story Level 2、グアドサラム・全景
- ・ Story Level 2、ベベル・グレートブリッジ
- ・ Story Level 3、ジョゼ寺院・寺院前広場
- ・ Story Level 5、Story Level 5 START!
- ・ Story Level 5、異界・異界の核

合計 9 か所なので、約 2 分強のロスでしょう。安全策をとるにしてもあと 2、3 個は削れると思います。

・防御力重視の装備

BOSS 戦を安全にこなすために、途中で防御力重視の装備に変更しました。具体的には、

- ・ Story Level 2 のベベルで試練の間（下層）の雑魚敵との連戦終了後に全員のリザルトプレートを「攻めの方陣」から「防衛の時」に変更
- ・ Story Level 5 の異界でのヴェグナガン戦において、最後の 3 連戦前に装備を以下のように変更
リュック：
パイソ：

これらに加え、防御力重視の装備ではないですが、Story Level 2 のジョゼ寺院でのウノー+サノー戦の前にユウナの装備を「マッスルベルト」→「ビーズのブローチ」に変更しました（暗闇防御のため）。この装備変更によるロスは約 1 分弱でしょう。

・アイテム回収

安定性のために以下のアイテムを回収しました。

- ・ Story Level 1、ザナルカンド遺跡・エボン=ドーム内部の「メガフェニックス」
- ・ Story Level 2、ベベル・試練の間（下層）の「フェニックスの尾×4」

- ・ Story Level 4、雷平原・魔物の巣窟の「ヘイストリング」(ユウナに装備)

上2つは事故が起こったときの保障、「ヘイストリング」はBOSSをより安全に倒すためです。上2つはタイムを狙うなら取らなくてよいので、それらを回収したときのロスは約15秒程度でしょう。

- ・「異界の影」を使う

BOSS戦の前にユウナをピンチ状態にしておくために Story Level 3のキーリカ島での強制戦闘で出てくるテーヴァから「異界の影」を盗んでおきます。BOSS戦の前にあらかじめ1回戦闘を起こしてユウナが自分に「異界の影」を使用→戦闘後「フェニックスの尾」を使用とすることで安全にピンチ状態にすることができます。この方法を用いるのは以下のBOSS戦の前です。

- ・ Story Level 3、ピサイド島のヴァルファーレ戦(先にキーリカ島に行っておき、試練の間で余分に戦闘を起こす)
- ・ Story Level 3、ジョゼ寺院のイクシオン戦(祭壇の仕掛けのハズレを引いたときで1回目が当たりならどこか別のところでハズレを引いて使う)
- ・ Story Level 4、雷平原のザラマンデル戦(魔物の巣窟で「ヘイストリング」を入手後に余分に戦闘を起こす)
- ・ Story Level 5、異界のシヴァ戦(道中で余分に戦闘を起こす)

盗める確率は100%なのでユウナ以外のキャラで盗みます。最後はテーヴァが2体出現するので最後の1個はこの2体出現のときに盗みます。

- ・サムライの銭投げを用いる

Story Level 5の異界での最後の3連戦は戦闘後に強制的に回復してしまうのでユウナをピンチ状態まで削らなければいけません。削る必要があるのはヴェグナガン(頭)戦とシューイン戦でどちらもそれなりに強く、削る途中でユウナが戦闘不能になったりして泥沼にはまってしまうことがあります。そこで、1回の行動で安全かつ確実にピンチ状態まで削れるサムライの銭投げを用いることにしました。これにより、シューインから「テラー・オブ・ザナルカンド」を喰らうことなく、スムーズにこの連戦を終わらせることができます。サムライは Story Level 3のキーリカ寺院の道中に落ちているため回収ロスはかなり小さく、銭投げのAP貯めも入手後すぐのイフリース戦とその次のヴァルファーレ戦で終了します。また、より安全性を高めるために「ダッシュューズ」をイクシオンから盗んでおき、最後の3連戦でサムライ役(リュック)に装備させておきます。

- ・アジ・ダハーカを倒さない

Story Level 5の異界の核の仕掛けは解除しなくてもアジ・ダハーカを倒せば進めますが、負けると Story Level 5の開始時点からになってしまうため、倒さずに普通に仕掛けを解除して進みます。倒さない場合は異界の核でロスなくセーブできるため、安全のためにセーブするとヴェグナガン(尻尾)戦では全回復した状態で戦うこととなりますが、ヴェグナガン(尻尾)の1ターン目の「ノリ・メ・タンゲレ」を受けるとピンチ状態になるためこれを喰らってから倒します。アジ・ダハーカ自体はガンナーのクイックトリガ

ーを使うとそこまで勝率が悪いわけではないので、純粋にタイムを狙うなら音階発生装置の仕掛けは解除せずにアジ・ダハーカを倒すほうがいいでしょう。

・買い物

異界の深淵でルブランから「ハイポーション×11」と「フェニックスの尾×11」を買いましたが、今回はサムライを使って安全に倒すので余程のこと（シューインの通常攻撃がユウナにクリティカルヒットするなど）がない限りは使いません。とにかく最終戦は負けたときのロスが半端ないので念には念を押して約10秒と引き換えに保険をかけておきました。

4. さいごに

今回は企画の性質上かなりの安全策をとりましたが、ほぼ予定タイム通りだったので今回の結果には満足しています。詳しいチャートはここには記しませんが、純粋にタイムを狙うなら上記の安全策をすべて取っ払うといいでしょう。**私はやりませんが**。というのも、FINAL FANTASY X-2のRTAの練習は**基本的につまらない**です。することはトープリ+楽団員達のエレベーターへの押し込みと開幕のルカのシンボルエンカウント避けが大半です。この2つだけに気が狂うぐらい練習していましたが、本番ではどちらもスムーズだったのでよかったです。FINAL FANTASY X-2のRTAをする方も、ここはしっかり決めてほしいところだと思っています。

最後になりましたが、今回のRTAを行うにあたって、「FINAL FANTASY ULTIMANIA」、「FINAL FANTASY ULTIMANIA Ω」の2冊を大いに活用させていただきました。簡単ですが、ここにお礼申し上げたいと思います。